

鋁工業指数 参考図表集 (平成26年12月速報)

平成27年1月30日
経済解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

平成26年12月(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次 (H26. 12月)	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	98.9	98.3	112.0	112.2
前月比	1.0%	1.1%	▲ 0.4%	▲ 4.1%
指数水準	H26.5 100.0以来 I H20.2 117.3 II H20.1 117.0 III H20.3 116.2	H26.10 98.6以来 I H20.1,2 118.2 II H20.3 118.1 III H20.5 116.4	H26.10 111.3以来 ①H23.3 97.7 ②H22.8 98.3 ③H21.12,H22.9 99.1	H26.9 111.4以来 ①H20.2 94.6 ②H20.4 95.9 ③H20.5 97.0
前月比の動き	2か月ぶり+ (H26.10以来)	2か月ぶり+ (H26.10以来)	2か月ぶり▲ (H26.10以来)	3か月ぶり▲ (H26.9以来)
前月比幅	H26.9 2.9%以来 I H23.5 6.8% II H21.4 4.4% III H23.6 4.2%	H26.9 4.4%以来 I H23.6 8.0% II H23.5 5.6% III H26.1 5.1%	(H26.10 ▲0.4%以来) H26.9 ▲0.7%以来 ①H23.3 ▲5.8% ②H21.2 ▲3.9% ③H21.3 ▲3.1%	H26.9 ▲6.0%以来 ①H23.6 ▲11.7% ②H21.6 ▲6.7% ③H21.3, H26.9 ▲6.0%
原指数 前年同月比	0.3%	0.4%	6.1%	7.8%
前年同月比の動き	3か月ぶり+ (H26.9以来)	3か月ぶり+ (H26.9以来)	8か月連続+ (H26.5～当月) ・直近で7ヶ月連続+超 22か月連続+ (H23.5～H25.2)	5か月連続+ (H26.8～当月) ・直近で4ヶ月連続+超 10か月連続+ (H24.6～H25.3)
前年同月比幅	H26.9 0.8%以来 I H22.3 29.2% II H22.2 28.8% III H22.4 23.8%	H26.9 1.7%以来 I H22.3 28.4% II H22.2 27.0% III H22.4 25.4%	H26.11 6.5%以来 I H24.3,4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H26.11 12.2%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

1) ▲はマイナス

2) ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの

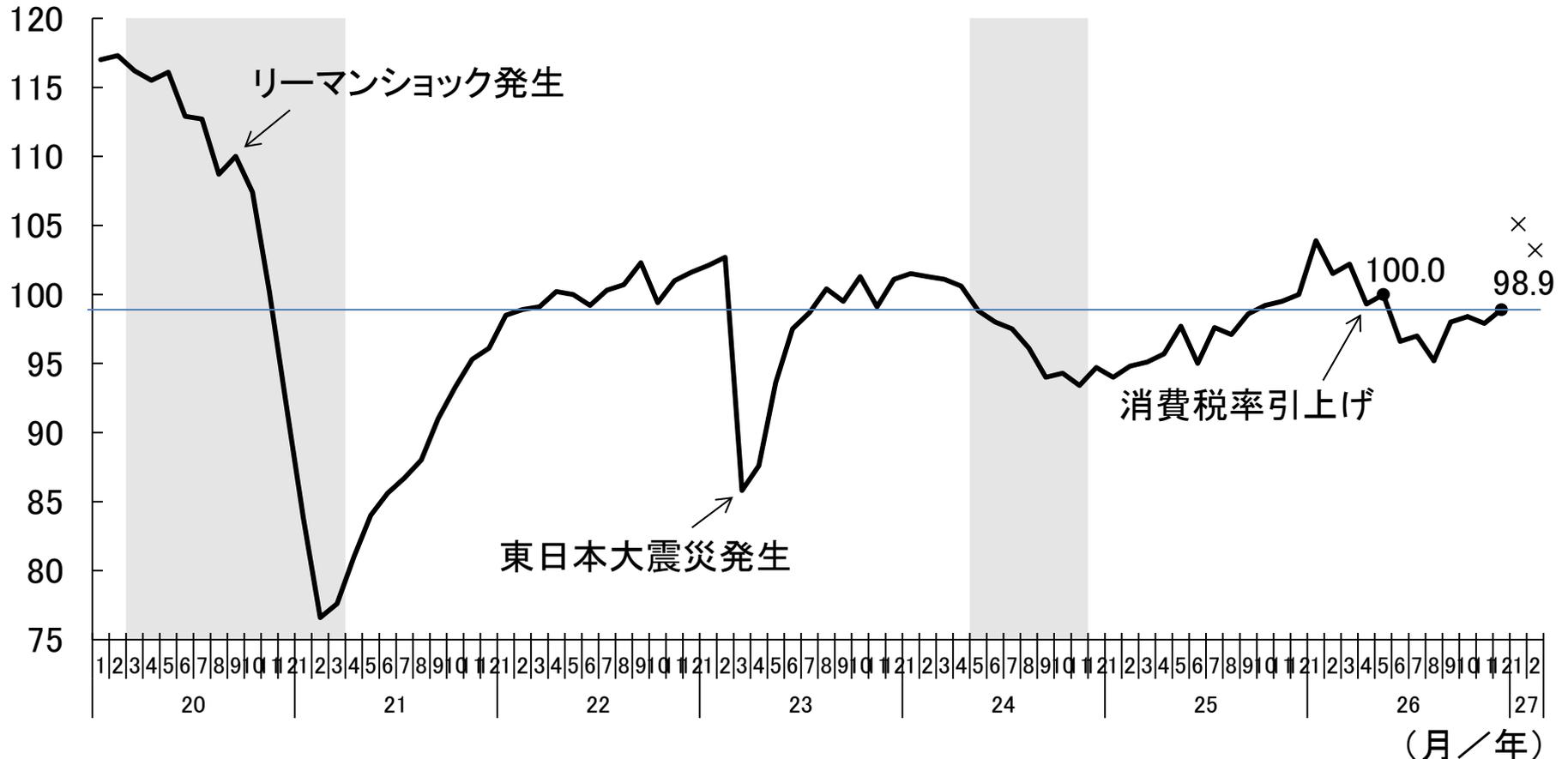
3) 【 】内は平成22年基準以外

○鋳工業生産(IIP)

鋳工業生産指数の動向

- 平成26年12月の生産指数は98.9(前月比1.0%)と2か月ぶりの上昇。
- 平成26年5月の100.0以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

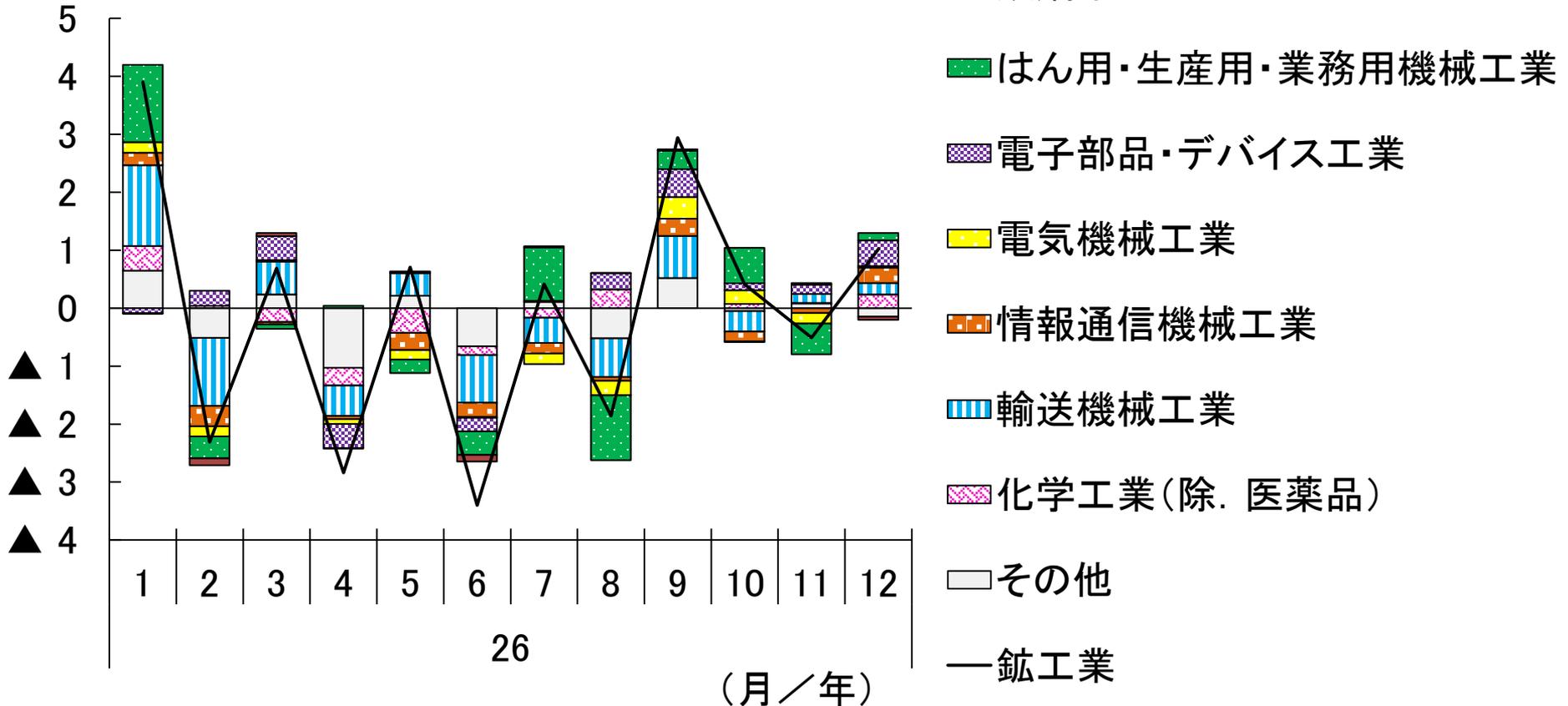


- (注) 1. 鋳工業指数(IIP)とは、月々の鋳工業の生産、出荷、在庫等を基準年(現在は平成22年)の12か月平均=100として指数化したもので、事業所の生産活動、製品の需給動向など鋳工業全体の動きを示す代表的な指標。
2. ×は「製造工業生産予測調査」における2か月の前月比の値を鋳工業生産指数にあてはめて計算した予測値。
3. シャド一部分は景気後退局面。24年5月~11月は暫定。

鉱工業生産への業種別寄与度分解

- 平成26年12月の生産指数(前月比、季節調整済)は、電子部品・デバイス工業などが上昇したため、前月比1.0%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鉱業が含まれる。

平成26年(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

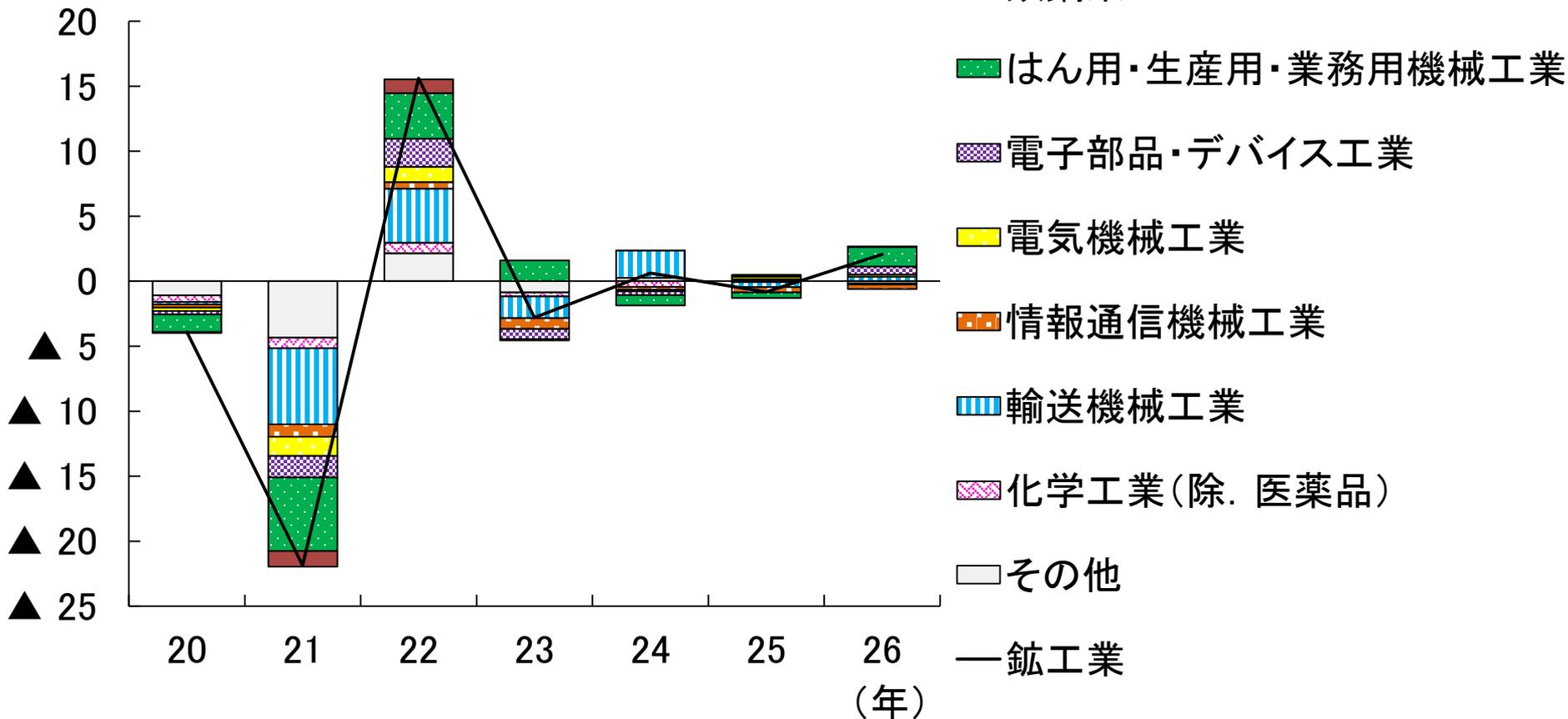
年次 (H26年)	生産	出荷	在庫(末)	在庫率
原指数	99.0	98.4	112.2	109.3
前年比	2.1%	1.5%	6.1%	0.3%
指数水準	H22 100.0以来 I H20 110.7 II H22 100.0 III H26 99.0	H22 100.0以来 I H20 110.6 II H22 100.0 III H26 98.4	H20 121.9以来 I H20 121.9 II H26 112.2 III H24 110.5	H24 113.2以来 I H21 127.2 II H24 113.2 III H26 109.3
<含. 過去基準指数>	【 I H19 114.6 】 【 II H18 111.4 】 III H20 110.7	【 I H19 115.3 】 【 II H18 111.9 】 III H20 110.6	【 I H9 134.3 】 【 II H3 130.0 】 【 III H4 128.8 】	I H21 127.2 【 II S50 114.3 】 【 III H10 114.0 】
前年比の動き	2年ぶり+ (H24以来)	2年ぶり+ (H24以来)	2年ぶり+ (H24以来)	2年ぶり+ (H24以来)
前年比幅	H22 15.6%以来 I H22 15.6% II H26 2.1% III H24 0.6%	H22 15.5%以来 I H22 15.5% II H26 1.5% III H24 1.2%	【 H3 13.4%以来 】 I H26 6.1% II H24 5.2% III H20 4.8%	H24 4.7%以来 I H21 20.3% II H20 8.3% III H23 8.1%
<含. 過去基準指数>	I H22 15.6% 【 II S51 11.1% 】 【 III S63 9.5% 】	I H22 15.5% 【 II S51 10.3% 】 【 III S63 8.7% 】	【 I S49 43.2% 】 【 II H3 13.4% 】 【 III S55,H1 8.3% 】	【 I S49 38.3% 】 【 II H21 20.3% 】 【 III S50 13.0% 】

- ▲はマイナス
- ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの
- 【 】内は平成22年基準以外(昭和50年基準以降で指数水準はS48年～、前年比はS49年～)

鋳工業生産への業種別寄与度分解

- 平成26年の生産指数(前年比)は、はん用・生産用・業務用機械工業などが上昇したため、前年比2.1%の上昇。

(前年比、%、%ポイント)

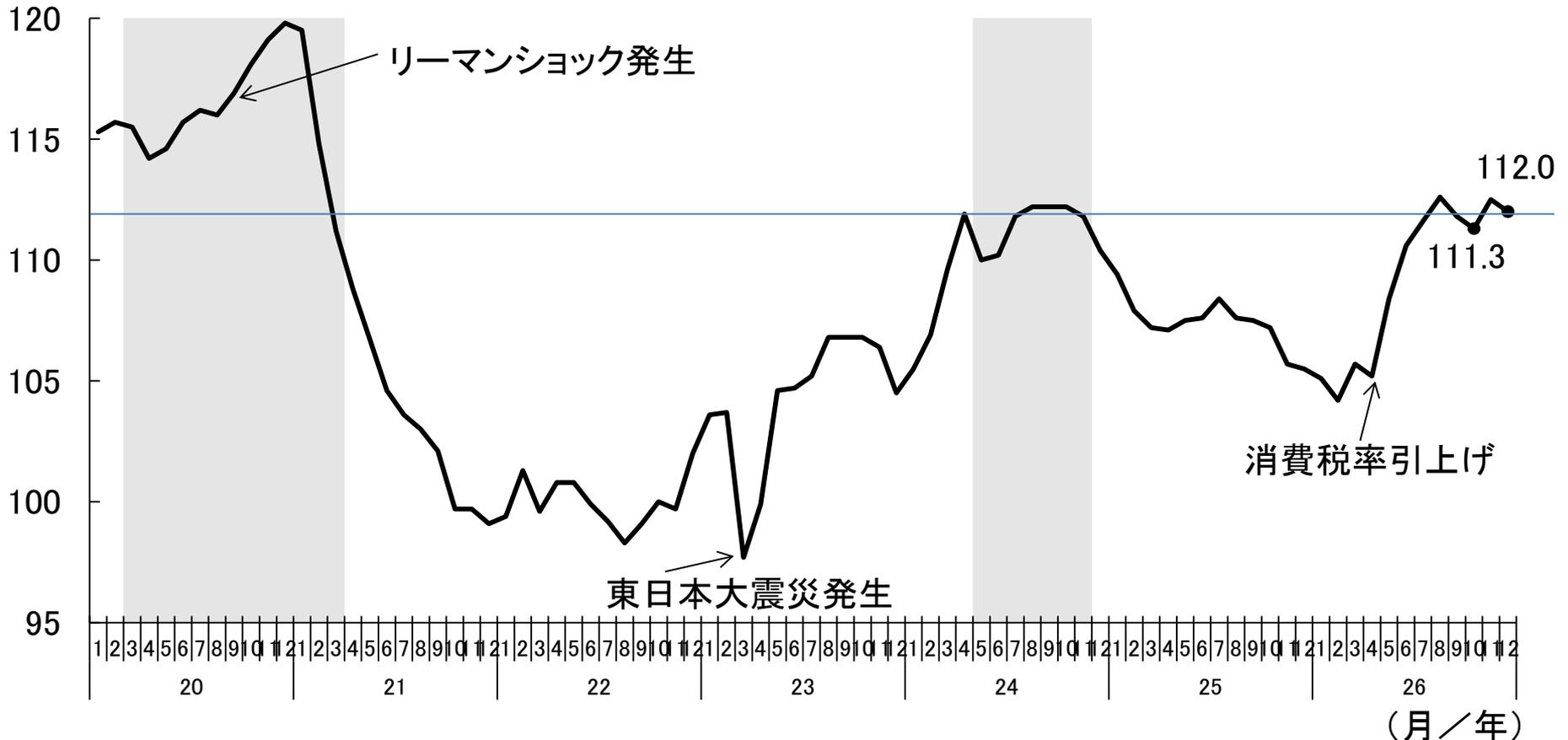


注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳業が含まれる。

鉛工業在庫指数の動向

- 平成26年12月の在庫指数は112.0(前月比▲0.4%)と2か月ぶりの低下。
- 平成26年10月の111.3以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



(注)シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

平成26年10～12月期(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

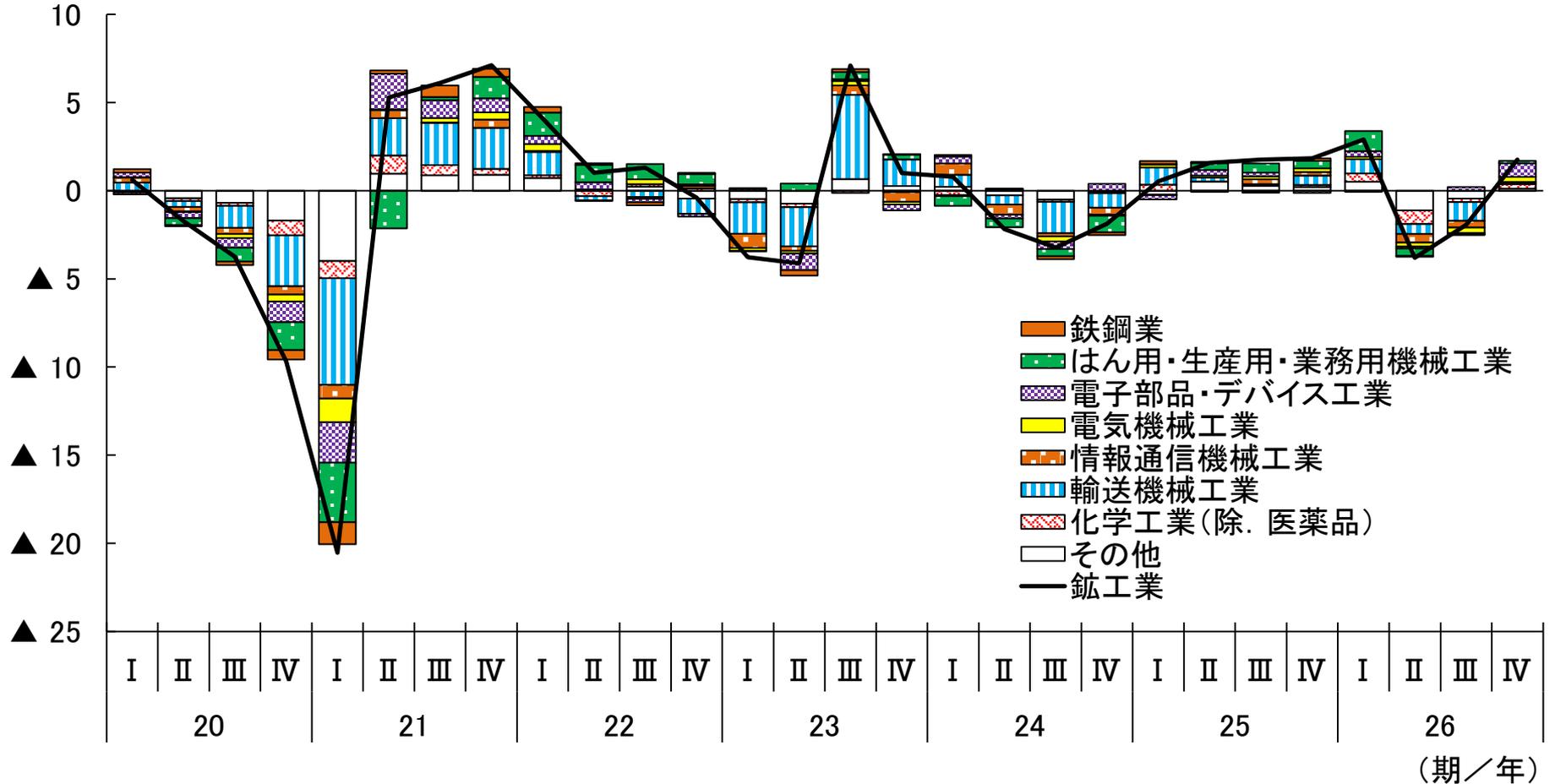
四半期 (H26. IV)	生産	出荷	在庫(期末)	在庫率
季調済指数	98.4	98.0	112.0	113.8
前期比	1.8%	2.2%	0.2%	0.7%
指数水準	H26. II 98.6以来 I H20. I 116.8 II H20. II 114.8 III H20. III 110.5	H26. I 103.7以来 I H20. I 118.2 II H20. II 115.0 III H20. III 109.4	H24. III 112.2以来 I H20. IV 119.8 II H20. III 116.9 III H20. II 115.7	IV H24. IV 117.7以来 I H21. I 150.7 II H21. II 132.4 III H20. IV 123.8
前期比の動き	3期ぶり+ (H26. I 以来)	3期ぶり+ (H26. I 以来)	4期連続+ (H26. I -当期) ・直近で4期連続+ 【H9. II - 10. I】 ・直近で4期連続+超 5期連続+ 【H7. I - 8. I】	3期連続+ (H26. II -当期) ・直近で3期連続+超 5期連続+ (H23. IV -24. IV)
前期比幅	H26. I 2.9%以来 I H21. IV, 23. III 7.1% II H21. III 6.1% III H21. II 5.3%	H26. I 4.6%以来 I H23. III 9.0% II H21. IV 7.7% III H21. III 6.3%	H26. III 1.1%以来 I H23. II 7.2% II H24. I 4.9% III H26. II 4.6%	H26. III 4.9%以来 I H21. I 21.7% II H20. IV 18.1% III H23. II 10.5%
原指数 前年同期比	▲ 1.4%	▲ 1.5%	6.1%	8.9%
前年同期比の動き	2期連続▲ (H26. III -当期) ・直近で2期連続+超 4期連続▲ (H24. III -25. II)	2期連続▲ (H26. III -当期) ・直近で2期連続+超 4期連続▲ (H24. III -25. II)	3期連続+ (H26. II -当期) ・直近で3期連続+超 7期連続+ (H23. II -24. IV)	2期連続+ (H26. III -当期) ・直近で2期連続+超 3期連続+ (H24. III -25. I)
前年同期比幅	H25. II ▲3.0%以来 ①H21. I ▲33.2% ②H21. II ▲27.3% ③H21. III ▲19.7%	H25. II ▲3.5%以来 ①H21. I ▲33.1% ②H21. II ▲27.7% ③H21. III ▲19.2%	H24. I 12.1%以来 I H24. I 12.1% II H23. III 8.1% III H24. III 5.3%	H24. IV 9.6%以来 I H21. I 56.2% II H21. II 35.6% III H23. II 16.5%

- ▲はマイナス
- ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの
- 【 】内は平成22年基準以外

鋳工業生産への業種別寄与度分解

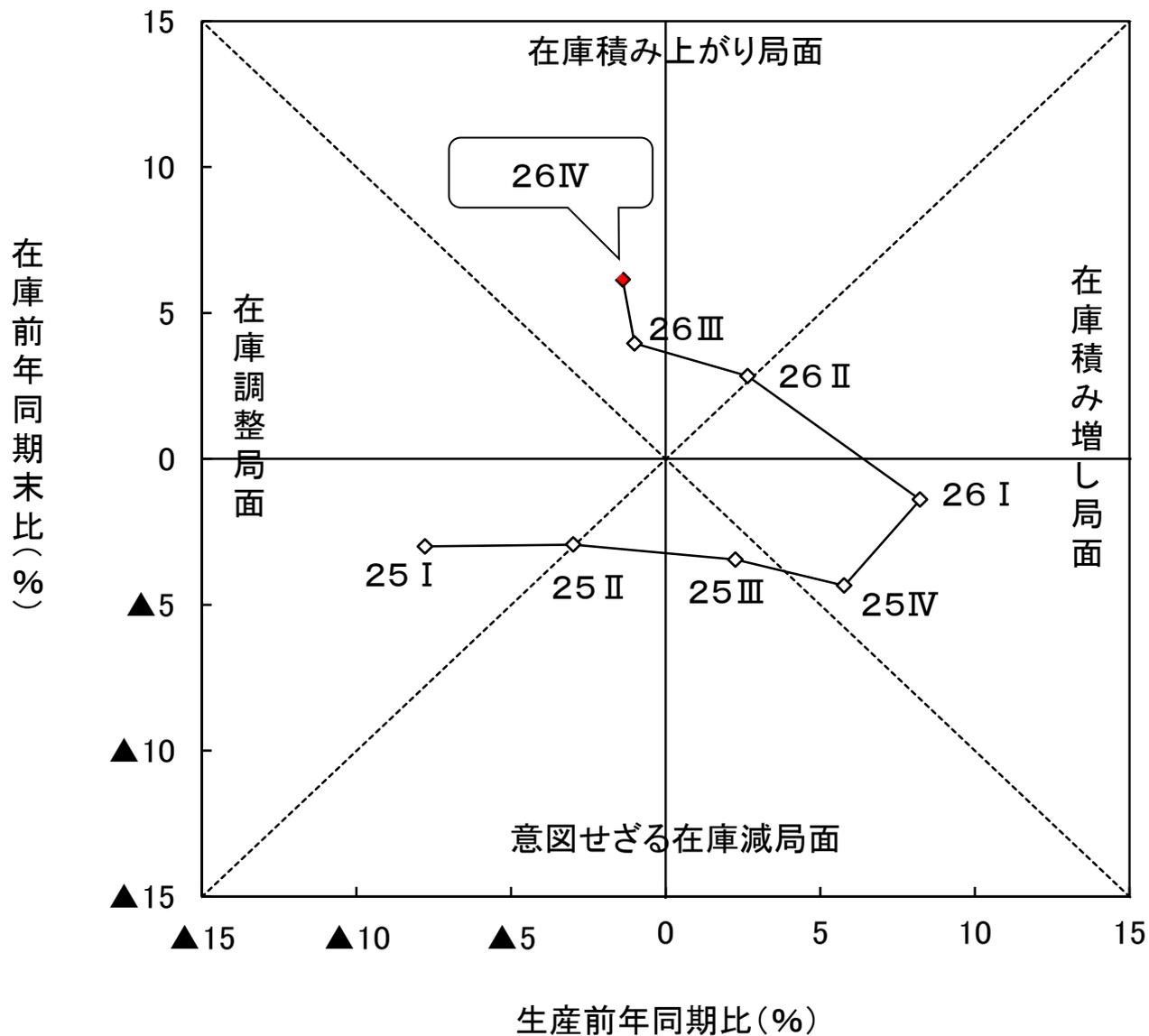
- 平成26年10～12月期の生産指数(前期比、季節調整済)は、電子部品・デバイス工業などが上昇したため、前期比1.8%の上昇。

(前期比、季節調整済、%、%ポイント)



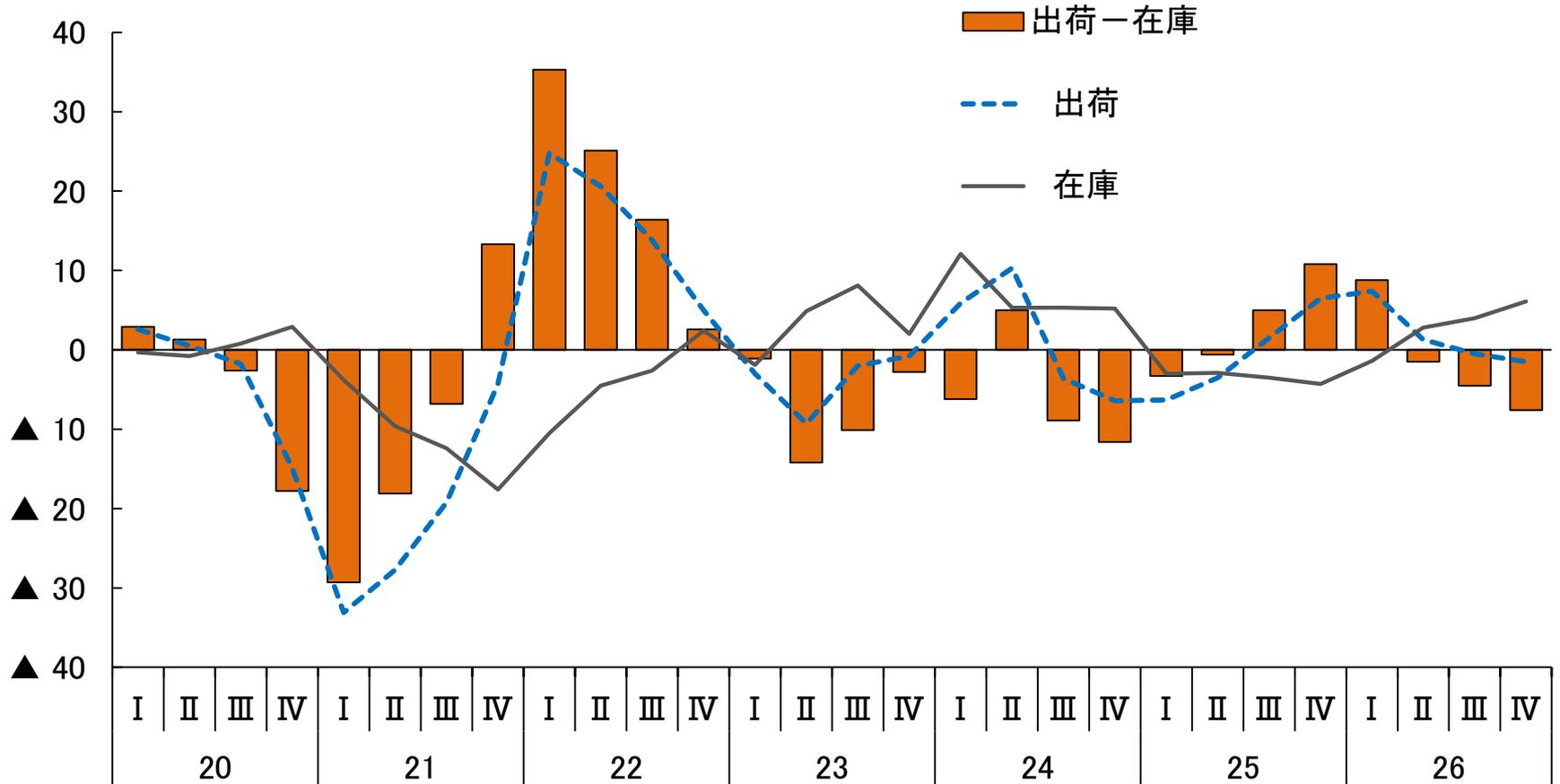
注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳業が含まれる。

鋳工業の在庫循環図



出荷－在庫バランス

(前年同期比、%、%ポイント)

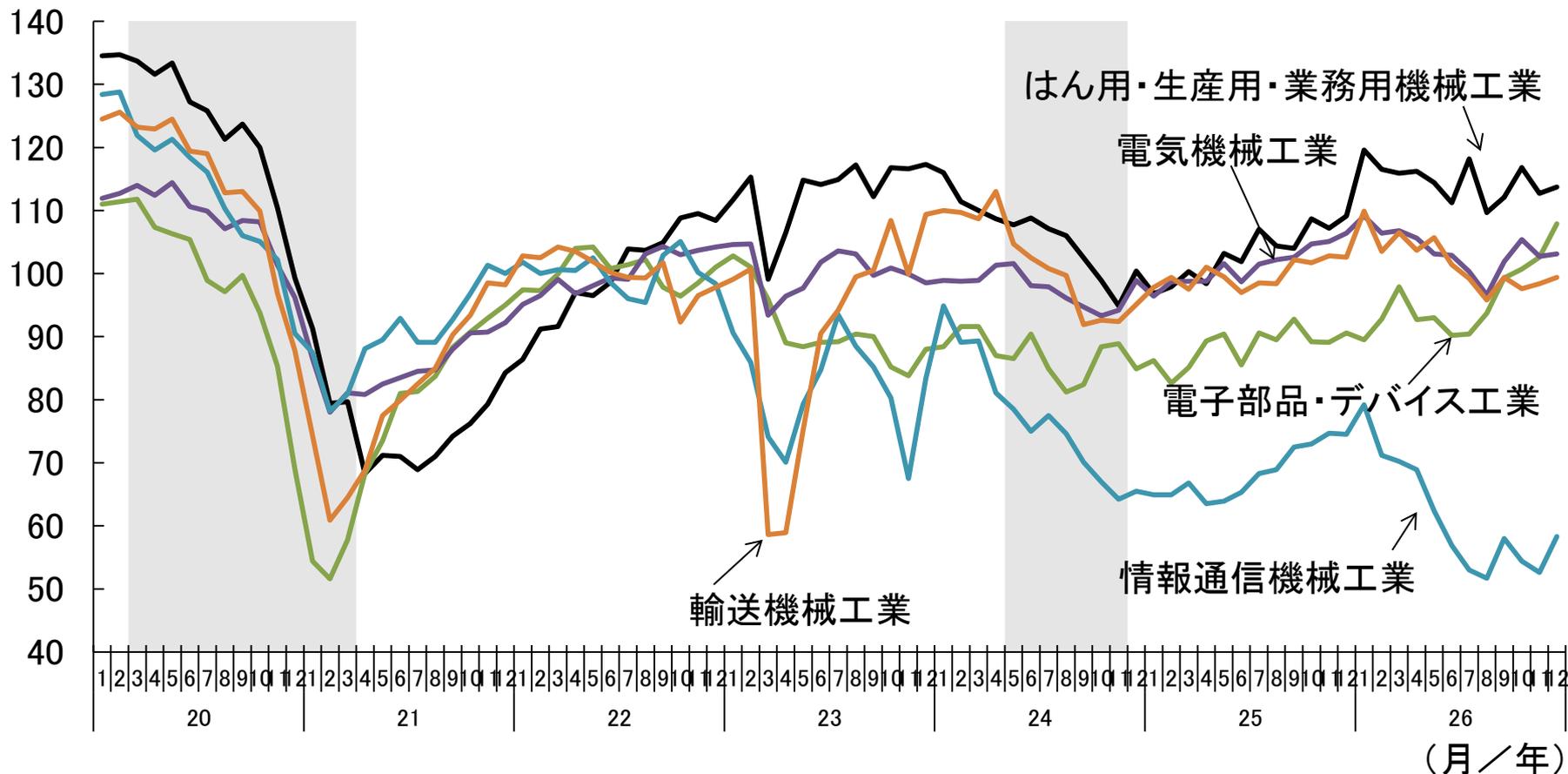


(期／年)

(注) 出荷－在庫バランス＝出荷前年同期比－在庫前年同期比

加工型業種の生産指数動向

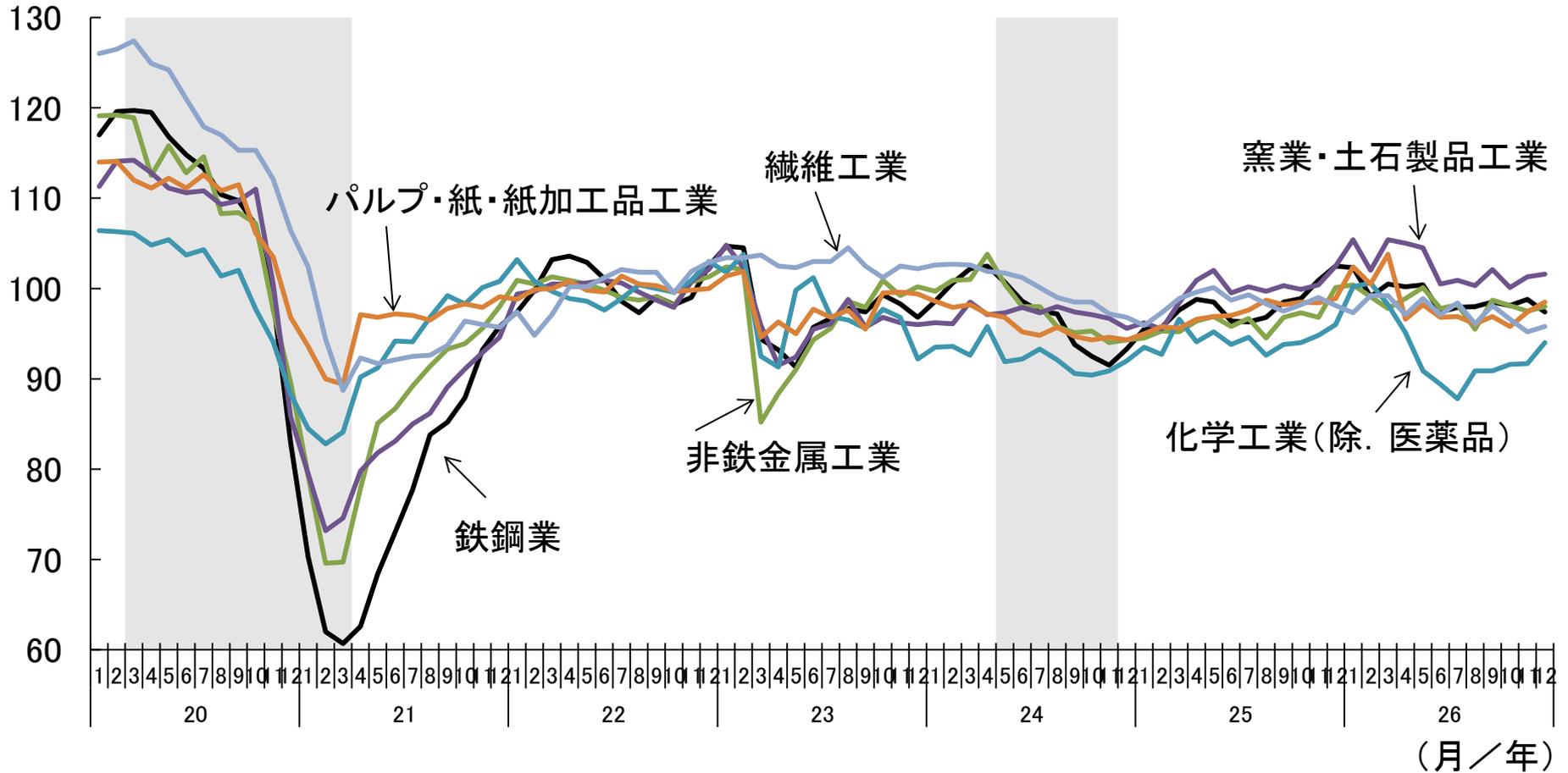
(22年=100、季節調整済)



(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

素材型業種の生産指数動向

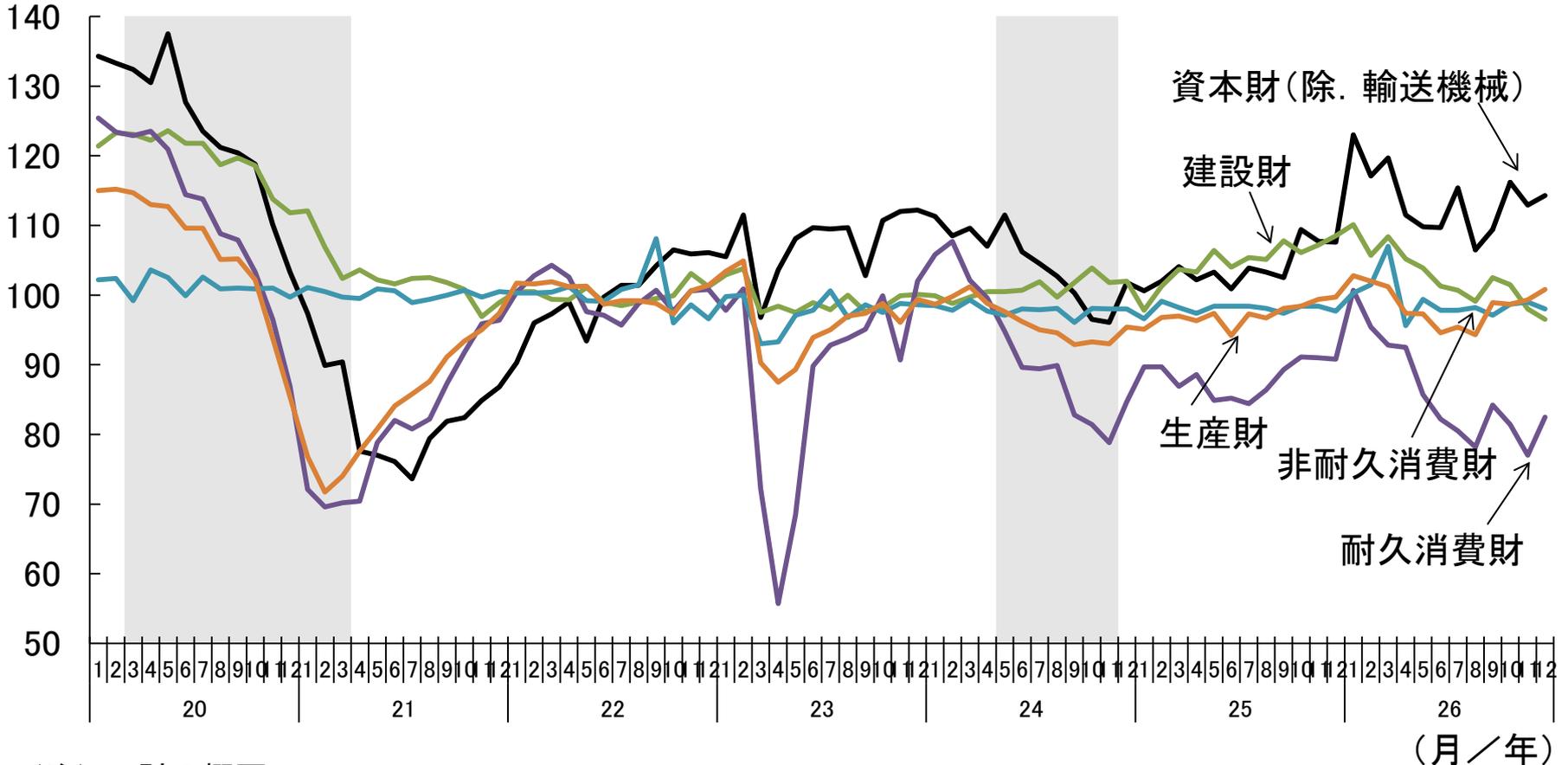
(22年=100、季節調整済)



(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

財別出荷指数の動向

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 財の概要

- ・資本財(除. 輸送機械): クレーンや金属工作機械など設備投資に向けられる製品
- ・建設財: 鉄骨やセメントなど建設投資に向けられる製品
- ・耐久消費財: テレビや電気冷蔵庫など家計で購入される製品
- ・非耐久消費財: 食料品や衣料品など家計で購入される製品
- ・生産財: 原材料として投入される製品

2. シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。